

●脳神経外科

◆2013年

《和文》

浦崎 永一郎, 津田 真実, 中根 俊成, 豊田 啓介, 梅野 哲也, 山川 勇造 :
SEP collision 法を用いた脊髄後索刺激の評価・機能的脳神経外科 (1344-9699)52 巻
Page5-13(2013.12)

◆2014年

《和文》

浦崎 永一郎, 津田 真実, 豊田 啓介, 梅野 哲也, 定方 英作 :
SCS 治療後に歩行障害をきたした 2 例・機能的脳神経外科 (1344-9699)53 巻
Page1-5(2014.12)

《英文》

Urasaki E.Spinal cord stimulation for intractable pain evaluated by a collision study using somatosensory evoked potentials:A preliminary report.Neuromodulation 2014;E-pub ahead of print.DOI:10.1111/ner.12205

《学会発表》

浦崎永一郎：脊髄刺激療法に対する SEP collision の臨床応用・第 73 回日本脳神経外科学会学術総会・2014.10.9

浦崎永一郎：

Potpourri いくつかの不思議な神経学的現象から垣間見た脳機能の連結と階層化 Several mysterious neurological phenomena giving a glimpse of connectivity and layering of brain function. ・第 22 回九州・山口機能神経外科セミナー・2014.8.24

浦崎永一郎：

脊髄損傷に対する SCS 治療・第 2 回九州 SCS 研究会・2014.12.6

浦崎永一郎：

横断性脊髄炎後疼痛に対して SCS を施行した 1 例・第 2 回九州 SCS 研究会・2014.12.6

浦崎永一郎：

パーキンソン病 (PD) 関連痛に対する SCS・第 2 回九州 SCS 研究会・2014.12.6

浦崎永一郎：

SCS を施行した NMO による横断性脊髄炎後疼痛の 1 例・第 117 回県北神経懇話会・
2014.6.24

浦崎永一郎：

めまいで発症したテント上病変・第 118 回県北神経懇話会・2014.9.9

浦崎永一郎：

脊髄損傷に対する脊髄刺激療法（SCS）の適応—いくつかの文献 review から・第 119 回県
北神経懇話会・2014.12.16

浦崎永一郎：

破裂骨折に対して経皮的 pedicle screw 固定を施行した 1 例・第 50 回佐世保脳神経外科医
会・2014.6.18

定方英作：

NMO による横断性脊髄炎後疼痛に対して SCS を施行した 1 例・第 117 回日本脳神経外科
学会九州地方会・2014.6.28

定方英作：

パーキンソン病における STN-DBS 治療前後の脳血流 SPECT の変化・第 54 回日本定位・
機能神経外科学会・2015.1.17

定方英作：

上位・下位頸椎病変に対する頸椎前方固定・第 32 回長崎脳神経外科研究会・2014.12.20

豊田啓介：

手根管症候群に対する主症状ごとの手術治療成績の検討・第 29 回日本脊髄外科学会・
2014.6.12

豊田啓介：

視床出血を来した進行性両側基底核病変の 1 例・第 51 回佐世保脳神経外科医会・2014.11.17

豊田啓介：

脳動脈瘤の手術～ビギナーの視点～・第 33 回長崎くも膜下出血研究会・2014.12.8

豊田啓介：

Keegan type の頸椎症性神経根症に対して anterior foraminotomy を施行した 1 例・第 49 回佐世保脳神経外科医会・2014.4.16

豊田啓介：

脳深部刺激療法における穿頭の工夫・第 22 回九州・山口機能神経外科セミナー・2014.8.23

豊田啓介：

脳深部刺激療法における定位的穿頭術の有用性・日本脳神経外科学会第 73 回学術総会・2014.10.9